

境港市総合戦略の改訂（案）

平成28年度の取組状況や新たな動きを踏まえ、「境港市総合戦略」を次の通り改訂します。

数値目標の達成を踏まえ KPI の修正を行うもの

（P9）

○企業・創業社数 10社（5年累計）⇒ 25社（5年累計）（2019年度）

＜実績＞平成27年度～28年度 10社（2年累計）

（P11、12）

○国際線利用者数（ソウル便・香港便・チャーター便） 5万人⇒ 6.5万人（2019年度）

＜実績＞平成28年度 5.23万人

（内訳）ソウル便:37,688人、香港便（H28.9～）:12,875人、チャーター便:1,713人

（P14）

○移住・定住者数 200人（5年累計）⇒ 600人（5年累計）（2019年度）

＜実績＞平成27年度～28年度 218人（2年累計）

新たな動きを踏まえ具体的施策を追加するもの

○外国人労働力の受入れの検討

農業の知識や技術、言葉や生活習慣等を3年間学んだ外国人技能実習生を労働力として受入れが可能となる「国家戦略特区」に向けて、現在、鳥取県の協力を得ながら、米子市と大山町と共同で取り組んでいる。

（P8）「②農業・水産業の担い手育成・確保」の具体的施策の追加

○外国人労働力の受入れの検討

○セーリングなどのマリンスポーツを始めとしたスポーツツーリズムの推進

平成31年度には、境港公共マリーナにおいて「2019セーリング競技レーザー級世界選手権大会」が開催されることから、マリンスポーツをはじめとしたスポーツツーリズムの推進を図る。

（P10）「①観光地の魅力度向上による滞在型観光の推進」の具体的施策の一部追加

○セーリングなどのマリンスポーツを始めとしたスポーツツーリズムやブルーツーリズム（漁村滞在型余暇活動）を推進する体験メニューの造成と受入体制の整備